

# 駐輪場を機械化

## 通勤者の 占有防止 一定時間超で有料

静岡市葵区の七間町名店街(久保耕介理事長は商店街の駐輪場を機械化し、近く供用を始める。近隣事業所などの通勤用自転車が一泊中駐輪場を占有している状況が続いていたことから、来街者の利用を優先するため一定時間以上は有料となる機械化方式を導入した。

### 七間町名店街

機械化されるのは札の辻から七間町交差点までにある駐輪場6エリア。自転車83台、50〜125ccのバイク19台分の駐輪スペースを整備した。

自転車の前輪をラックに乗せれば前輪が自動的に施錠される仕組みで、バイクは専用のチェーンを前輪に通してロックする。2時間まで(静岡東宝会館前は3時間まで)無料で、以降は2時間ごとに自転車は110円、バイクは210円が課金され精算機で支払う。同名店街は3年ほど前から市交通政策課などと協力して、来街者に優先的に駐輪場を利用してもらったための実証実験を行ってきた。久保理事長は「機械化によって、自転車やバイクで商店街を訪れる方々が駐輪場を快適に利用できるようなれば」と期待。



機械化され、近く供用が始まる七間町名店街の駐輪場。静岡市葵区

市の担当者は「長時間の駐輪場利用希望者には近隣の市営駐輪場を案内し、利便性に配慮したい」としている。

(経済部・石井祐子)